



滋賀県北部の長浜市にて県産材住宅のメーカーを営む内保製材の試住モデルハウス「響きの杜」に家庭用の小型ペレットボイラを導入しました。このモデルハウスはオフグリッドによる運用が可能です。



モデルハウスの外観。屋根には4kW<sub>e</sub>の太陽光パネルが乗っており、薪ストーブを備えています。



オフグリッド用に19.2kW<sub>e</sub>の蓄電池。導入コストを低減するために鉛電池を使っています。



左から貯湯槽、ペレットボイラ、ペレットサイロ

メーカー	ハーガスナー（オーストリア）
型式	Nano-PK 6
出力	6kW <sub>th</sub>
燃料	木質ペレット
サイロ	220kg
貯湯槽	500L
遠隔監視	オフグリッドのモニタリング
用途	戸建て住宅の暖房と給湯
ボイラ関係 設計・施工	ラブ・フォレスト株式会社 長野市桐原1丁目4-54

オフグリッドの様子はこちらから見るすることができます。  
<http://uchibo.iobb.net/cu/571g4.html>



4枚の温水パネルから放熱することで屋内を暖房しています。お風呂とシャワーもボイラの温水です。

